



資料1

ス 第1618号
令和8年1月23日

大阪府スポーツ推進審議会会長 様

大阪府知事職務代理者 大阪府副知事
大阪府教育委員会教育長

第4次大阪府スポーツ推進計画の策定について（諮問）

本府においては、スポーツ基本法第10条に基づき、令和4年3月に「第3次大阪府スポーツ推進計画」（令和7年3月改訂）を策定し、スポーツ楽創都市・大阪～スポーツとともに成長し、楽しさあふれる大阪へ～をめざすべきスポーツ像として掲げ、生涯スポーツ振興及びスポーツツーリズムの推進に取り組んでおります。

本計画の期限が令和8年度末に満了することから、令和9年度以降を対象とする新たな計画を策定するため、スポーツ基本法第10条及び第31条に基づき、大阪府スポーツ推進審議会に諮問します。

大阪府スポーツ推進計画部会における部会委員及び部会長の指名について

大阪府スポーツ推進審議会会長は、大阪府スポーツ推進審議会条例（昭和 37 年大阪府条例第 6 号）第 7 条 2 項の規定に基づき部会委員を、第 7 条第 3 項の規定に基づき、大阪府スポーツ推進計画部会会長を指名する。

○大阪府スポーツ推進審議会条例（昭和 37 年大阪府条例第 6 号）（抄）

（部会）

第 7 条 審議会に、必要に応じて部会を置くことができる。

2 部会に属する委員及び専門委員（以下「委員等」という。）は、会長が指名する。

3 部会に部会長を置き、会長が指名する委員等がこれに当たる。

4 部会長は、部会の会務を掌理し、部会における審議の状況及び結果を審議会に報告する。

○大阪府スポーツ推進計画部会運営要領（抄）

第 3 組織

(1) 部会は、条例第 7 条第 2 項の規定により、会長が指名する委員及び専門委員（以下「部会委員」という。）合わせて 6 名以内で組織する。

(2) 部会に部会長を置く。部会長は、条例第 7 条第 3 項の規定により、会長が指名する。

(3) 部会長に事故があるときは、部会委員のうちから部会長があらかじめ指名する者がその職務を代理する。

令和8年度体育関係団体に対する補助金について

資料 3

(単位：千円)

補 助 団 体	R 8年度 当初予算(案) <small>(財政課長内示)</small>	R 7年度 当初予算	増 減	補 助 金 の 内 訳 ・ 趣 旨												
公益財団法人 大阪府スポーツ協会 各競技団体	109,567	75,915	33,652	<p>〔 国民スポーツ大会派遣費 83,824 千円 〕 (R7 57,660千円)</p> <p>(公財) 大阪府スポーツ協会が大阪府代表選手団を組織し、派遣する事業に対して補助金を交付する。</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 33%;">国民スポーツ大会開催府県</td> <td style="width: 33%;">R 7年度</td> <td style="width: 33%;">R 8年度</td> </tr> <tr> <td>・ 近畿ブロック大会</td> <td>奈良県</td> <td>滋賀県</td> </tr> <tr> <td>・ 本大会</td> <td>滋賀県</td> <td>青森県</td> </tr> <tr> <td>・ 冬季大会</td> <td>青森県 秋田県</td> <td>山梨県・岐阜県・神奈川県・岩手県</td> </tr> </table> <p>〔 競技力向上対策事業費 25,743 千円 〕 (R7 18,255千円)</p> <p>大阪府におけるアマチュアスポーツの振興を図るため、(公財) 大阪府スポーツ協会が行うスポーツの普及、スポーツ少年団の育成、スポーツの調査研究・啓発、競技力向上対策事業等に対して、補助金を交付する。</p>	国民スポーツ大会開催府県	R 7年度	R 8年度	・ 近畿ブロック大会	奈良県	滋賀県	・ 本大会	滋賀県	青森県	・ 冬季大会	青森県 秋田県	山梨県・岐阜県・神奈川県・岩手県
国民スポーツ大会開催府県	R 7年度	R 8年度														
・ 近畿ブロック大会	奈良県	滋賀県														
・ 本大会	滋賀県	青森県														
・ 冬季大会	青森県 秋田県	山梨県・岐阜県・神奈川県・岩手県														

令和8年度 保健体育課（競技スポーツグループ・高校総体グループ）当初予算について

資料4-1

(単位：千円)
R8年1月現在

事業名	R8年度 当初予算(案) (財政課長内示)	R7年度 当初予算	増減	R8年度概要
【学校体育関係】				
1. 学校体育振興費	639,804	291,563	348,241	
(1) 学校体育振興費	3,473	3,473	0	○大阪高等学校総合体育大会等分担金、補助金
(2) 運動部活動振興事業費	5,739	5,719	20	○大阪高等学校体育連盟、大阪中学校体育連盟加盟金
(3) スポーツ指導・体力向上支援推進費	231	231	0	○児童・生徒体力・運動能力調査費
(4) スポーツ指導・体力向上支援推進費（政策）	10,049	4,061	5,988	○子ども元気アッププロジェクト事業 ○ICT活用による子どもの体力向上事業 ○府立学校における学校体育環境充実事業
(5) 部活動指導員等配置事業費	164,408	135,028	29,380	○府立高校における部活動指導員及び外部指導者配置事業
(6) 地域クラブ活動体制整備等事業費	107,488	123,108	▲15,620	○運動部活動の地域展開事業 ○学校運動部活動の地域連携事業
	※調整中			
(7) 全国高等学校総合体育大会開催事業費	340,040	19,943	320,097	○令和8年度全国高等学校総合体育大会の開催準備費
(8) 全国中学校体育大会開催事業費	1,400	0	1,400	○令和9年度全国中学校体育大会分担金
(9) 全国中学校体育大会開催事業費（人件費）	2,416	0	2,416	○令和9年度全国中学校体育大会人件費
(10) 近畿中学校総合体育大会開催事業費	4,560	0	4,560	○令和8年度近畿中学校総合体育大会分担金
2. 社会体育関係振興費	115,801	82,168	33,633	
(1) 学校体育施設開放事業費	789	886	▲97	○学校体育施設開放事業 ・府立学校の運動場、体育館
(2) 社会体育振興費	2,117	2,117	0	○大阪府民スポーツ大会等分担金
(3) 国民スポーツ大会派遣費	86,354	60,112	26,242	○大会派遣費 ・第80回国民スポーツ大会 近畿ブロック大会 令和8年6月～12月 滋賀県 本大会 令和8年10月 青森県 ・第81回国民スポーツ大会 冬季大会 令和9年1月～2月 山梨県・岐阜県・神奈川県・岩手県
(4) 競技力向上対策事業費補助金	25,743	18,255	7,488	○第80回（第81回冬季）国民スポーツ大会近畿ブロック大会分担金 ○選手強化事業、競技力向上事業等
(5) 大阪スポーツ賞費	798	798	0	○スポーツ等諸活動の振興に功績のあった者を表彰

事業名	R 8年度 当初予算(案) (財政課長内示)	R 7年度 当初予算	増 減	R 8年度概要
【施設管理関係】				
3. 体育施設管理運営費	3,689,921	3,122,980	566,941	
(1) 門真スポーツセンター運営費	256,417	278,227	▲ 21,810	○施設概要（門真市三ツ島3-7-16） ・メインアリーナ（プール(夏季)、フロア(秋季)、アイススケート(冬季)) ・サブアリーナ ・サブプール ・トレーニングルーム ・多目的ホール ・会議室等
(2) 体育会館運営費	189	10,576	▲ 10,387	○管理運営委託料、施設、設備改修等 ○施設概要（大阪市浪速区難波中3-4-36） ・第1競技場 ・第2競技場 ・柔、剣道場 ・多目的ホール ・会議室等
(3) 臨海スポーツセンター運営費	1,744	1,726	18	○施設、設備改修等 ○施設概要（高石市高師浜丁6-1） ・第一体育室 ・第二体育室 ・アイススケート場 ・会議室等
(4) 漕艇センター運営費	3,364	3,364	0	○施設、設備改修等 ○施設概要（高石市高砂1丁目） ・艇庫 ・トレーニング室 ・会議室等
(5) 体育会館運営費（政策）	2,289,589	1,723,010	566,579	○施設、設備改修等 ○受変電設備、消火設備、天井、トイレ等の改修
(6) 門真スポーツセンター運営費（政策）	1,129,443	1,098,317	31,126	○空調熱源設備、給水設備、排水設備、消火設備、排煙設備、昇降機の改修等
(7) 臨海スポーツセンター運営費（政策）	9,175	7,760	1,415	○指定管理委託料
4. 体育研修センター運営費	2,402	2,354	48	
(1) 体育研修センター運営費	2,402	2,354	48	○施設概要（東大阪市稲葉2-3-25） ・研修センター棟 ・体育館、プール、柔剣道場、グラウンド等（併設するたまがわ高等支援学校と共用）
合計	4,447,928	3,499,065	948,863	

令和8年度 府民文化部文化・スポーツ室スポーツ振興課当初予算(案)について

資料4-2
(単位:千円)

令和8年1月現在

事業名	令和8年度 当初予算(案)	令和7年度 当初予算	増減	概要
(1)スポーツ啓発事業費	2,463	1,571	892	知事賞交付費、課事務費
(2)府民スポーツ・レクリエーション等負担金	3,673	3,673	0	府民スポレク組織委員会分担金
(3)スポーツボランティア養成及び派遣事業費	436	436	0	スポーツボランティア養成研修費
(4)スポーツ情報ネットワークシステム推進事業費	1,983	1,976	7	大阪府スポーツ情報HPの管理運営委託費
(5)オリンピック・パラリンピアン派遣事業費	1,456	1,058	398	府内学校等へのオリンピック・パラリンピアンへの派遣に係る報償費他
(6)大阪マラソン開催費	318,226	90,000	228,226	組織委員会負担金、大阪マラソン法人化事業費
(7)生涯スポーツ振興事業費(政策)	10,000	12,360	▲ 2,360	運動・スポーツ習慣化促進事業
(8)スポーツツーリズム推進事業費	394,000	227,535	166,465	スポーツツーリズム推進事業等
合計	732,237	338,609	393,628	

令和8年度 自立支援課（社会参加支援グループ）当初予算状況

資料4 - 3

（単位：千円）
8年1月現在

事業名	R 8年度当初 予算 (財政課長内示額)	R 7年度 当初予算	増 減	R 8年度概要
【障がい者交流促進センター管理運営事業】				
1. 障がい者交流促進センター運営費	221,942	218,037	3,905	○施設概要（堺市南區城山台5丁1番2号） ・スポーツ施設（プール、体育館、運動場、アーチェリー場、サウンドテーブルテニス室） ・文化施設（和室、会議室、研修室） ○大会派遣費 ・第25回全国障害者スポーツ大会 令和8年10月 青森県 ○大会開催費 ・第26回大阪府障がい者スポーツ大会 個人競技 令和8年5月 ※知的障がい者団体競技 令和8年12月
（1）施設運営管理費	195,517	195,923	▲ 406	
（2）全国障がい者スポーツ大会派遣事業費	19,814	15,503	4,311	
（3）大阪府障がい者スポーツ大会開催事業費	6,611	6,611	0	
2. 指定管理者評価委員会費	116	116	0	
（1）指定管理者評価委員会	116	116	0	
【稲スポーツセンター管理運営事業】				
1. 稲スポーツセンター運営費	44,254	44,254	0	○施設概要（箕面市稲6丁目15番26号） ・体育館、多目的室、会議室等 ・府立学校のグラウンド、夜間グラウンド、体育館（出前事業）
（1）稲スポーツセンター運営委託	44,139	44,139	0	
（2）指定管理者評価委員会等	115	115	0	
【地域生活支援事業費】				
（1）知的障がい者スポーツフェスタ開催事業	488	488	0	○大会開催費 ・第44回スポーツフェスタ2026大阪 令和8年10月

「部活動改革及び地域クラブ活動の推進等に関する総合的なガイドライン」の概要（主な内容）

改革の理念等

- 急激な少子化が進む中でも、**将来にわたって生徒が継続的にスポーツ・文化芸術活動に親しむ機会を確保・充実**
- 障害のある生徒や運動・文化芸術活動が苦手な生徒等を含め、**全ての生徒が希望に応じて多種多様な活動に参加できる環境を整備**
- 地域クラブ活動においては、**学校部活動が担ってきた教育的意義を継承・発展**させつつ、地域全体で支えることによる**新たな価値を創出**

【中間評価】

改革期間	令和5年度～7年度 「改革推進期間」	令和8年度～10年度 「改革実行期間」（前期）	令和11年度～13年度 「改革実行期間」（後期）
取組方針	<p>休日 改革実行期間内に、原則、全ての学校部活動において地域展開の実現を目指す ※現時点で着手していない地方公共団体においても、前期の間に確実に休日の地域展開等に着手 （中山間地域や離島等で地域展開が困難な場合には、当面、部活動指導員の配置等を推進）</p> <p>平日 各種課題を解決しつつ、更なる改革を推進（まずは、国において実現可能な活動の在り方等を検証） ※学校部活動をベースとした地域との連携など、地域の実情等に応じた多様な改革を進めていくことが重要</p>		
認定制度	<p>競技力向上を主目的としたチーム・スクール等との区別や質の担保等のため、国が示す要件等に基づき、市区町村等が地域クラブ活動の認定を行う仕組みを構築</p> <p>【呼称】「認定地域クラブ活動」 【想定される認定の効果】 公的支援（財政支援、学校施設の優先利用等）、大会・コンクールへの円滑な参加等</p> <p>【主な要件】 活動時間（平日は1日2h程度以内、休日は1日3h程度以内） / 休養日（週2日以上、休日のみ活動の場合は土日どちらか） / 低廉な参加費 / 指導体制（日本版DBS活用を含めた不適切行為の防止徹底、指導者研修・登録等） / 安全確保 / 学校等との連携</p>		
地域展開の円滑な推進に当たっての対応	<p>推進体制 国としての取組方針の提示・地方公共団体への支援・周知広報等 / 都道府県のリーダーシップ / 市区町村等が改革の責任主体 / 専門部署の設置・コーディネーターの配置 / 生徒が所属する中学校等との連携 / 関係団体等・大学・民間企業との連携等</p> <p>各種課題への対応 ①運営団体・実施主体の体制整備等 ②指導者の確保・育成 ③活動場所の確保（学校施設の有効活用等） ④移動手段の確保 ⑤生徒の安全確保 ⑥障害のある生徒の活動機会の確保 ※6項目について具体的な取組内容等を整理</p> <p>ニーズ反映・参画促進等 生徒等のニーズの把握・反映 / 地域クラブ活動への参加促進のための情報提供等（体験会の開催、入学説明会等でのオリエンテーション、ポータルサイトなどによる一元的な情報提供等） / 生徒のクラブ運営等への参画（生徒同士の話し合いなど）</p>		
部活動の在り方	<ul style="list-style-type: none"> ● 適切な運営のための体制整備（部活動に係る方針策定、部活動指導員等の配置や合同部活動の実施、勤務時間管理・業務改善等） ● 適切な指導及び安全・安心の確保（暴力・暴言・ハラスメント・いじめ等の不適切行為の根絶、事案発生時の迅速な対応・再発防止、過度な練習等の防止等） ● 適切な活動時間・休養日等の設定 ● 生徒のニーズを踏まえたスポーツ・文化芸術環境の整備 		
大会等の在り方	<ul style="list-style-type: none"> ● 生徒の参加機会確保（地域クラブ活動等の参加促進等） ● 大会等への引率や運営に係る体制整備（教師以外の関係者の参画促進等） ● 生徒の安全確保（熱中症対策等） ● 大会等の在り方の見直し（多様なニーズを踏まえた大会等の開催等） 		
関連制度	<p>従事を希望する教師等の兼職兼業の円滑化（中学校教師だけでなく小学校教師（体育専科等）や高校・特別支援学校の教師等を含む）、教師の人事・採用での部活動指導力の評価における留意、高校入試における取扱いなど</p>		

【令和7年度】大阪府における部活動の地域移行に関する検討会議について



メンバー

- ✓有識者
(大学、弁護士会)
- ✓市町村教育委員会
(都市教育長協議会、町村教育長会)
- ✓学校・団体関係者
(公立中学校長会、府立学校長協会、中体連、高体連、吹奏楽連盟、PTA協議会、スポーツ協会、スポーツ推進委員協議会)

検討事項

1. 取組みの進捗状況の把握及びこれまでの施策の効果に関すること
2. 新たな施策に関すること
3. 次年度の方向性に関すること
4. 好事例の普及方策に関すること
5. その他

委員

有識者 (2名)	中尾 豊喜	大阪体育大学スポーツ科学部 特任教授
	坂 房和	大阪弁護士会スポーツ・エンターテインメント法実務研究会 弁護士
市町村教育委員会 (2名)	竹内 悟	大阪府都市教育長協議会 副会長
	中川 修	大阪府町村教育長会 会長
学校・団体関係者 (8名)	井原 啓裕	大阪府公立中学校長会 会計
	浦山 聖	大阪府立学校長協会 会長
	西田 知浩	大阪中学校体育連盟 会長
	浅川 又一	大阪高等学校体育連盟 会長
	裏野 大登	大阪府PTA協議会 副会長
	松本 恭幸	公益財団法人大阪府スポーツ協会 専務理事兼事務局長
	斉喜 博美	大阪府スポーツ推進委員協議会 会長
	神田 尚	大阪府吹奏楽連盟 副理事長

開催日程等

- ① 令和7年6月27日(金)
検討事項1・2について
- ② 令和7年10月3日(金)
検討事項3について
- ③ 令和8年1月28日(水)
検討事項4について

計3回開催予定

※ 第2回では検討事項2に関する進捗状況を、第3回では「大阪府部活動の在り方に関する研修会(第2回)」及びスポーツ庁・文化庁実証事業に取り組む市の事例発表を含めて実施する予定

※ 「大阪府部活動の在り方に関する研修会」
第1回：7/2(水)
第2回：1/28(水)

【令和7年度】部活動の地域移行に向けた取組み状況について

大阪府

【地域移行の推進に向けた体制整備の取組み概要】

- 令和5年度に設置をした検討会議を継続して開催し、大阪府内の取組み状況の検証や好事例の普及方策を検討する。
- 府内全域での活用が可能で、広域的な人材の確保とその人材を育成する仕組みとなる新たな人材バンク【ええコーチOSAKA】の運用により、地域連携・地域移行に取り組む市町村を支援する。
- 実証事業実施市により得られた成果と課題を広く域内で共有する。
- 改革推進期間(R5~7)終了後の方向性について検討する。

（運営体制図）



大阪府における部活動の地域移行に関する検討会議

- 取組み状況の検証・新たな施策等に向けた協議
- 実証事業における取組みへの指導助言・成果の普及

府立富田林中学校

運動部

- 府立富田林高等学校野球部OB会を運営団体・実施主体とした地域クラブ活動の本格実施【富中BBC】

実証事業実施市

() 内は所管中学校数

	運動部		文化部	
【継続市】	豊中市(17)	● 剣道クラブ・スコピオンズ・柔道協会と業務連携 ● 4部活動を地域移行	大東市(8)	● 計4団体と業務連携 ● 27部活動を地域移行
	池田市(5)	● 計21団体と業務連携(再委託) ● 54部活動を地域移行	門真市(6)	● 門真はすねクラブと業務連携(再委託) ● 7部活動を地域移行
	箕面市(8)	● 計8団体と業務連携(再委託) ● 8部活動を地域移行	八尾市(15)	● 民間企業と業務連携(再委託) ● 5部活動を地域移行
	守口市(8)	● リトルFC・ユースESC・卓球協会と業務連携 ● 8部活動を地域移行	泉大津市(3)	● OZUSと業務連携(再委託) ● 3部活動を地域移行
	枚方市(19)	● 民間企業と業務連携(再委託) ● 5部活動を地域移行	岸和田市(11)	● FC岸和田・ダイヤモンド・大学と業務連携(再委託) ● 6部活動を地域移行
【新規市】	茨木市(14)	● 市体育協会・総合型SC・大学と業務連携 ● 23部活動を地域移行	大阪狭山市(3)	● 大阪狭山サッカークラブと業務連携 ● 6部活動を地域移行
	河内長野市(7)	● 河内長野BBCと業務連携 ● 1部活動を地域移行	箕面市(8)	● 計2団体と業務連携 ● 2部活動を地域移行
			大東市(8)	● 市が指導者を任用・派遣 ● 11部活動を地域移行
			門真市(6)	● トボックと業務連携 ● 1部活動を地域移行
			泉大津市(3)	● 吹奏楽団と業務連携(再委託) ● 1部活動を地域移行
			池田市(5)	● 地域クラブと業務連携(再委託) ● 6部活動を地域移行
			八尾市(15)	● 民間企業と業務連携(再委託) ● 1部活動を地域移行

② 部活動指導員の配置支援（国庫補助事業） 今後の地域移行を見据えた部活動指導員配置

地域連携

- ◆ 地域におけるスポーツ・文化環境の整備に向けて、適切な活動時間や休養日の設定など、部活動の適正化を進めている学校設置者の部活動指導員の配置を支援。
- ◆ 各学校や拠点校において、教員に代わって部活動の指導や大会引率を担うことにより、生徒のニーズを踏まえた充実した活動とするとともに、教員の部活動指導における負担軽減を図る。
- ◆ 令和5年度から段階的に「休日の部活動の地域連携・地域移行」が図られる中、平日における教員の働き方改革も急務である。また、休日に合同部活動を実施する学校が増加する等、現場から多くの要望が寄せられている。

令和7年度の配置支援状況

運動部：豊中市、箕面市、吹田市、茨木市、摂津市、守口市、枚方市、寝屋川市、大東市、門真市、四條畷市、交野市、東大阪市、富田林市、河内長野市、松原市、羽曳野市、藤井寺市、大阪狭山市、泉大津市、和泉市、岸和田市、貝塚市、泉佐野市、熊取町、河南町（26）

文化部：豊中市、箕面市、吹田市、茨木市、摂津市、寝屋川市、大東市、四條畷市、東大阪市、富田林市、河内長野市、羽曳野市、和泉市、岸和田市、貝塚市、泉佐野市、熊取町、枚方市、藤井寺市、河南町（19）

下線新規市

【参考】部活動指導員の身分等について

身分	学校の教育計画に基づき、生徒の自主的、自発的な参加により行われるスポーツ、文化、科学等に関する教育活動である部活動において、校長の監督を受け、技術的な指導に従事する、学校教育法施行規則（昭和二十二年文部省令第十一号）第七十八条の二、第一百四条及び第一百三十五条で定める学校の職員
目的	教員の部活動における時間外勤務の削減及び負担軽減のために配置するもの
職務	上記目的のために、当該部活動を担当する教員と連携し、校長の適切な管理及び指導のもと、以下の業務を行う。 1. 実技指導、2. 安全・傷害予防に関する知識、技能の指導、3. 学校外での活動（大会・練習試合等）の引率 4. 用具・施設の点検、管理、5. 部活動の管理運営（会計管理等）、6. 保護者等への連絡、 7. 年間・月間指導計画の作成、8. 生徒指導に係る対応、9. 事故が発生した場合の対応 等
報酬	補助上限：1時間あたり 1,600円

地域クラブ活動体制整備等事業費 (保健体育課)

【目的】子どもたちの多様な活動機会の確保と学校の働き方改革を実現する <地域展開の推進と地域連携(部活動指導員配置)の両輪による改革>

現状と課題

- 令和8年度から令和13年度末までが改革実行期間として位置づけられる見通しであることを踏まえ、部活動の地域展開の支援を必要がある(国の総合的なガイドラインの改訂(令和7年冬頃予定)を踏まえ、令和8年夏頃を目途に府方針を改訂する)

①【地域移行】改革推進期間中の取組み

【国庫委託事業】(国10/10)

- 地域移行実証事業 (13市)
 - R7: 豊中・池田・箕面・茨木・守口・枚方・大東・門真
八尾・河内長野・大阪狭山・泉大津・岸和田
 - R6: 豊中・池田・箕面・守口・枚方・大東・門真
八尾・泉大津・岸和田・府立富田林中
 - R5: 豊中・箕面・守口・大東・岸和田

※R5～7までを改革推進期間として位置づけられていた
※R8国概算要求において、国庫委託事業から国庫補助事業へ変更

②【地域連携】部活動指導員配置支援

【国庫補助事業】(国1/3、府1/3、市1/3)

- 実技指導や学校外での活動への引率
 - ・生徒の活動機会の保障や地域展開に備える
 - ・教員の部活動指導時間削減と心理的負担軽減

R7: 26市町/238人
R6: 25市町/225人
R5: 22市町/190人

※ 過去3年間の補助対象
令和7年度体申請人数
それ以前は実績人数



【主な補助要件】
・国ガイドライン遵守
・在校等時間客観的把握
・上記時間削減計画策定
・地域移行検討組織体の設置・移行計画策定

課題

【令和7年度 部活動実態調査より】

- ◆ 部活動設置部数: 2,568部 (顧問: 6,576人)
- ◆ うち専門的指導可能教員割合: 約53.0% (3,476人)

【検討会議での委員意見】

- ◆ 財源と人材確保、府としての広域的な整備を求む

【市町村の状況】

- ◆ 受け皿となる団体と人材が不足 (質の保障含めて)

事業内容

① 部活動の地域展開推進事業 (国庫補助事業) (補助割合未定、一部ゆめ基金活用)

- 市町村における国予算事業を活用した取組みの支援を行い、生徒の地域のスポーツ活動の充実に取り組む。(府方針P12)

〈市町村の取組み〉地域クラブ活動の活動費等の支援(指導者謝金、事務局人件費等)、経済的困窮世帯の生徒への支援(参加費、保険料)、推進体制の整備等(コーディネーターの配置、人材バンクの設置・運用等)

〈大阪府の取組み〉検討会議(年6回)、進捗状況確認(各学期3回)、成果発表会(2月)、指導者の質の向上(研修会等)、広報活動(府民向け案内)、企業等との連携体制構築(地域クラブ活動サポートのコンソーシアム化)

- 指導者の発掘・把握から、市町村の求めに応じた指導者の紹介・地域クラブ活動の運営団体等による指導者の配置支援を実現する。(府方針P8)

〈大阪府の取組み〉【人材バンク(ええコーチOSAKA)の運用】指導者の質の保障、指導者の量の確保、円滑なマッチングの実現の支援、相談窓口の開設

② 部活動指導員の配置支援 (国庫補助事業) (国1/3、府1/3、市1/3)

- 教員に代わり指導を担う部活動指導員の配置支援から、生徒のニーズを踏まえた活動の保障や地域展開に向けた地域連携を促進する。(府方針P11)

【令和8年度 優先的配分基準】

- ◆ 地域展開に向けた取組み状況
 - 域内実態把握調査、地域展開説明会・研修会の開催、協議会の開催、地域展開に向けた方針策定、国事業の実施状況等
- ◆ 時間外在校等時間の削減状況

効果

- 子どもたちがやりたいスポーツ活動を選択できる環境を整備することにより、将来にわたって継続的にスポーツ活動に親しむ機会の確保につながるとともに、未来の大阪を担う人材の育成につながる。
- 教員の部活動指導時間の削減と心理的負担の軽減により、働き方改革の推進につながる。

大阪府学校部活動・地域クラブ活動指導者人材バンク【ええコーチOSAKA】の登録状況について

【ええコーチOSAKA】について

- 学校部活動や市町村の地域クラブと指導を希望する方を円滑にマッチングするため、令和7年1月に開設。
- 名称である【ええコーチOSAKA】は、令和6年11月に公募し、応募総数842件の中から選定。
- 【ええコーチOSAKA】内に指導者向けの研修動画を掲載し、登録希望者に視聴を義務づけることで、指導者の質の保障を担保する仕組みを構築。
- 【ええコーチOSAKA】と連動した専用ポータルサイト「大阪府部活動改革プラットフォーム」を開設し、府の方針や府内の取組みを一元的に発信しつつ、自治体内の複数校への対応及び体験型イベント等の開催のための指導者派遣に協力いただける企業や大学等の情報を順次紹介するコンテンツを掲載。

【ええコーチOSAKA】の指導者の登録内容

- 指導できる種目（運動系90、文化系53から選択、複数選択可）
- 指導できる地域（市区町村から選択、複数選択可）
- 名前、性別、職業、生年月、住所、携帯電話番号、メールアドレス

【ええコーチOSAKA】の府立学校・市町村等の募集内容

<基本情報>

- 学校、チーム名、指導対象、種目（運動系90、文化系53、男女区分から選択）、募集人数、勤務地（市区町村から選択）、勤務時間（各曜日の午前・午後を選択、補足欄有）

<希望条件>

- 性別、年齢、資格に関する希望（自由記述）、求める人材（自由記述）、給与、報酬（自由記述）、備考

大阪府学校部活動・地域クラブ活動指導者人材バンク『ええコーチOSAKA』



大阪府では、学校部活動や地域クラブで子どもたちの指導やサポートをしてくださる人材を募集しています。あなたの知識や経験を生かして、子どもたちの笑顔輝く場所を一緒につくっていきましょう。

【利用の流れ(例)】



『大阪府部活動改革プラットフォーム』(本システムと連動した専用ポータルサイトを同時開設)

【掲載コンテンツ】

プラットフォームはこちらから

- 1 指導者向け教材
- 4 動画視聴による遠隔講座機能を搭載
- 【企業とのコラボレーション】
- 17 企業や大学等との接続(紹介)

学校部活動の部活動指導員および地域クラブ活動の指導者向け動画教材について

【共通】(共通:計76分)		【選択:部活動指導員向け】(共通:計35分)	
No.	教材名	No.	教材名
①	生徒の発達段階に応じた科学的な指導	①	部活動指導員制度の概要
②	部活動を担当する教員等との情報共有	②	学校教育及び学習指導要領
③	安全・障害予防に関する知識・技術の指導	③	部活動の意義及び位置付け
④	学校外での活動(大会・練習試合等)の引率	④	勤務について(就業時間等を中心に、勤務先変更の禁止等)
⑤	事故が発生した場合の現場対応	⑤	部活動の管理運営(会計管理等)
⑥	配慮を要する生徒などへの対応		
⑦	生徒指導に係る対応		
⑧	保護者等への対応		
⑨	コンプライアンスとリスクマネジメントについて		
⑩	部活動等の指導に生かすカンセリングマインド		
⑪	コーチング		

【選択:地域クラブ活動指導者向け】(共通:計16分)	
No.	教材名
①	地域クラブ活動の意義及び位置付け
②	地域クラブ活動の管理運営(会計管理等)
③	教職員における業務運営について

【教材視聴時間(共通)】

- 部活動指導員の登録を希望する場合: 共通76分 + 選択35分 = 合計111分 (16動画)
- 地域クラブ活動指導者の登録を希望する場合: 共通76分 + 選択16分 = 合計92分 (14動画)

※大阪府学校部活動・地域クラブ活動指導者人材バンク(ええコーチOSAKA)に指導者登録をする際、「部活動指導員」と「地域クラブ活動指導者」の区分を適切に選択する必要があります。登録希望する区分によって教材を選択して視聴してください。

令和7年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果（概要）

【調査対象・時期】

調査対象 小学校、義務教育学校前期課程及び特別支援学校小学部の5年生
中学校、義務教育学校後期課程、中等教育学校及び特別支援学校中学部の2年生

調査時期 令和7年4月～7月

調査校数と児童生徒数（政令市を含む）

	学校数	児童生徒数
小学校	969校	62,568人（男子：31,824人 女子：30,744人）
中学校	468校	54,245人（男子：27,540人 女子：26,705人）

【調査の結果】

[80点満点]

小学校5年		種目別平均								体力 合計点
		握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	
		kg	回	cm	点	回	秒	cm	m	
男子	R7全 国	15.96	19.46	33.88	40.89	47.94	9.46	150.93	21.06	53.02
	R7大阪府	15.66	19.15	33.27	39.36	46.18	9.46	148.84	20.75	52.00
	R6全 国	16.01	19.19	33.79	40.66	46.90	9.50	150.42	20.75	52.53
	R6大阪府	15.75	19.01	33.27	39.22	45.08	9.50	148.85	20.42	51.57
女子	R7全 国	15.61	18.36	38.15	38.70	36.85	9.77	142.34	13.11	53.97
	R7大阪府	15.32	18.14	37.81	37.42	34.97	9.82	139.83	12.52	52.77
	R6全 国	15.77	18.16	38.19	38.70	36.59	9.77	143.13	13.15	53.92
	R6大阪府	15.48	17.91	37.85	37.17	34.46	9.82	140.77	12.49	52.55

[80点満点]

中学校2年		種目別平均								体力 合計点	
		握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	持久走	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび		ボール投げ
		kg	回	cm	点	秒	回	秒	cm		m
男子	R7全 国	28.95	26.09	45.12	51.64	409.25	78.82	8.00	197.51	20.74	42.20
	R7大阪府	28.10	26.28	43.65	51.35	423.23	78.51	8.08	194.11	19.99	40.98
	R6全 国	28.95	25.94	44.47	51.51	410.69	78.98	7.99	197.18	20.57	41.86
	R6大阪府	28.06	25.94	42.94	51.41	421.85	78.29	8.07	193.51	19.83	40.66
女子	R7全 国	23.15	21.70	46.99	45.74	309.66	50.60	8.97	166.44	12.43	47.58
	R7大阪府	22.69	21.94	46.33	45.72	323.84	50.70	9.08	164.01	11.97	46.70
	R6全 国	23.18	21.56	46.47	45.65	309.02	50.67	8.96	166.32	12.40	47.37
	R6大阪府	22.62	21.58	45.41	45.46	319.95	50.35	9.09	163.71	11.81	46.05

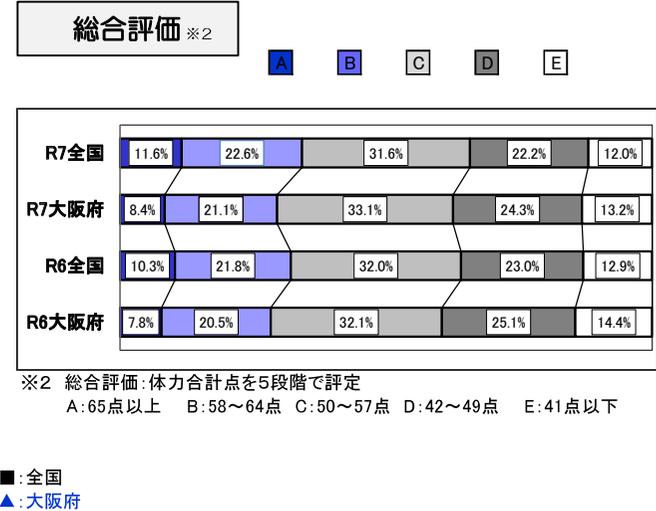
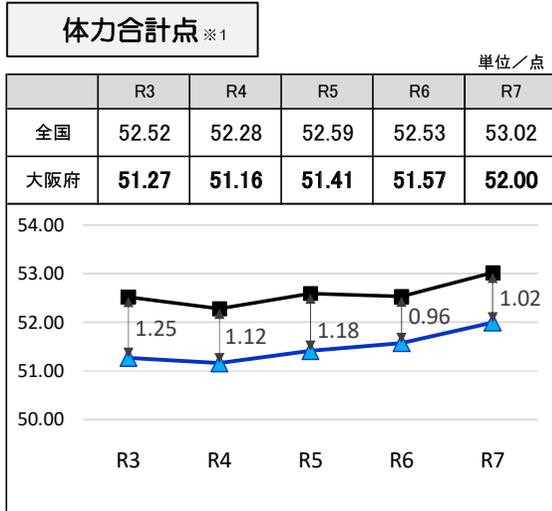
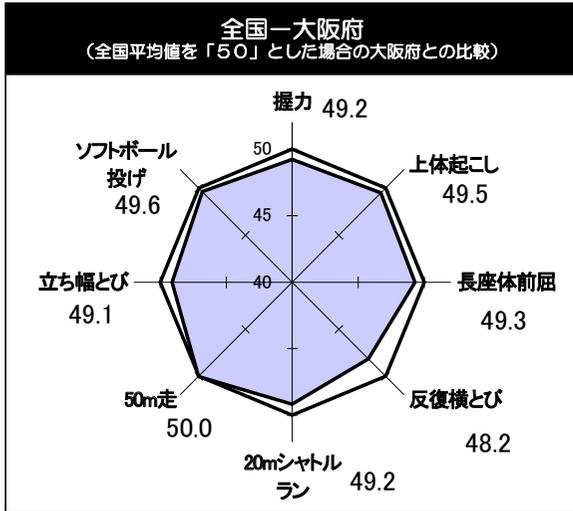
○印: 全国と大阪府の差がR6よりも改善 ☆印: 全国を上回っている ★印: 全国と同一 ◎印: R6よりも記録が改善 (政令市を含む)

【大阪府の調査結果】

- ◆ 体力合計点は、小学校、中学校の男女ともに昨年度より上昇した。昨年度に比べて小学校、中学校の男子においては、全国と大阪府の差はわずかに広がったが、小学校、中学校の女子においては、現在の調査方式（平成25年度）となって以来、全国と大阪府の差が最も縮まった。
- ◆ 種目ごとの記録は、小学校の男子5種目、女子4種目、中学校の男子6種目、女子8種目において昨年度よりも向上した。中学校の男子の「長座体前屈」「立ち幅跳び」の記録が過去最大値、中学校女子の「長座体前屈」の記録が過去最大値となった。
- ◆ 420分以上の割合は、小学校男女・中学校男子で減少、中学校女子で増加した。60分未満の割合は、小学校男女・中学校男子で増加、中学校女子で減少した。

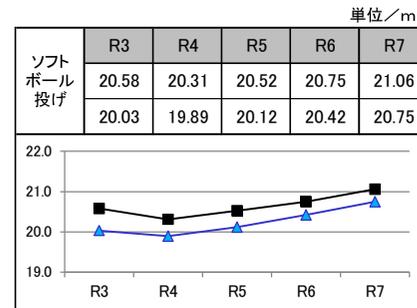
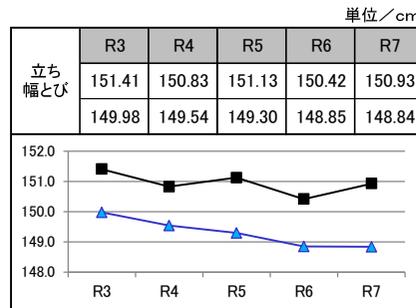
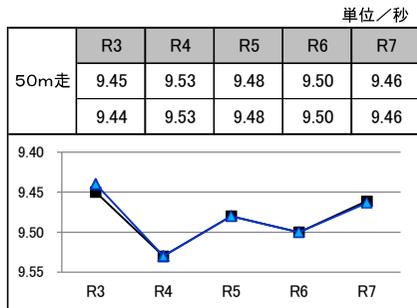
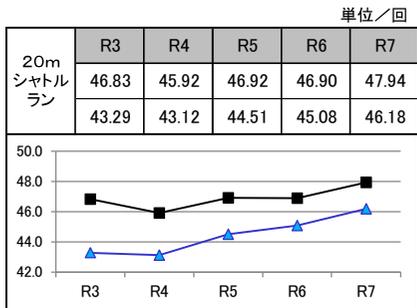
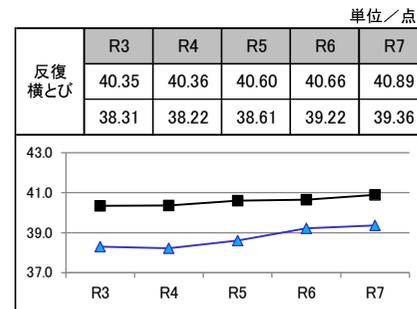
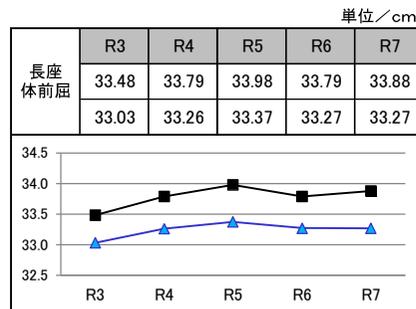
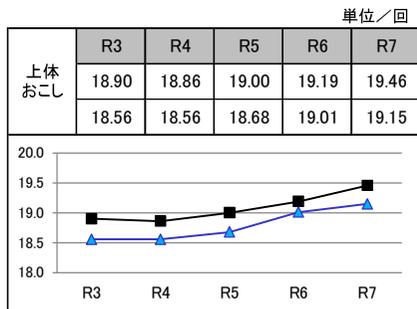
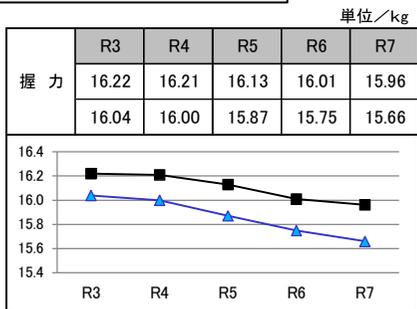
令和7年度 大阪府の実技に関する調査結果と推移 - 公立学校 -

小学校5年生 男子 (政令市を含む)



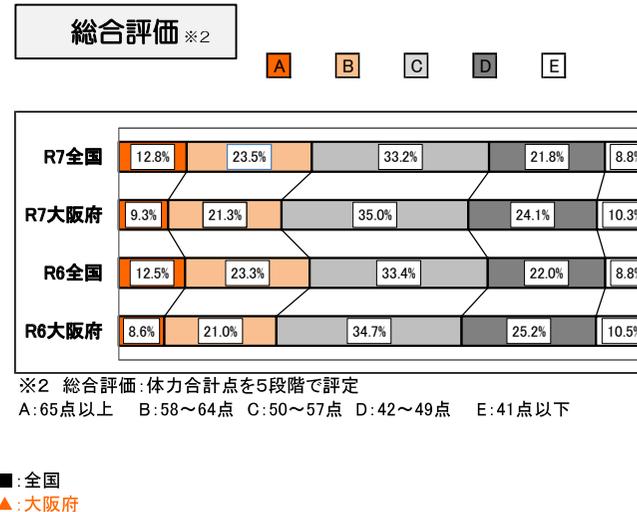
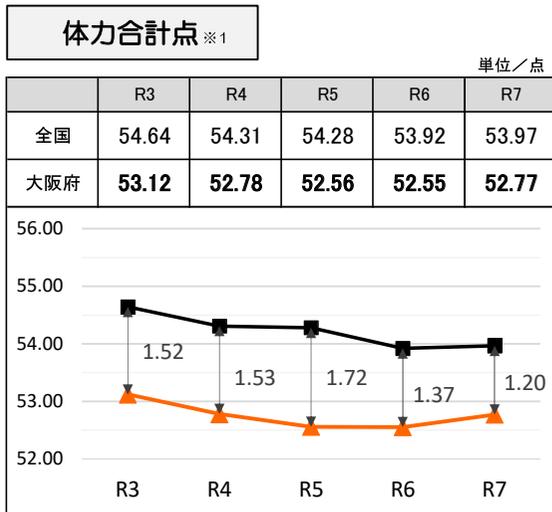
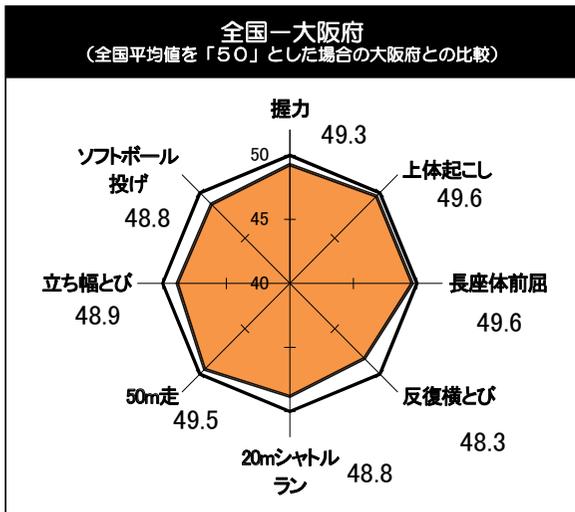
※1 体力合計点: 各種目10点満点とし、8種目を合計した得点

各種目の状況



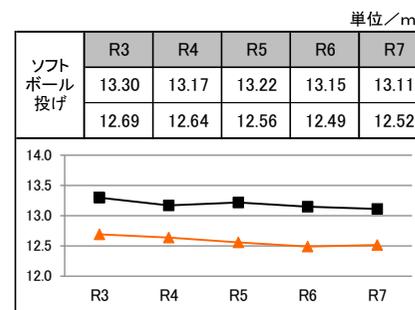
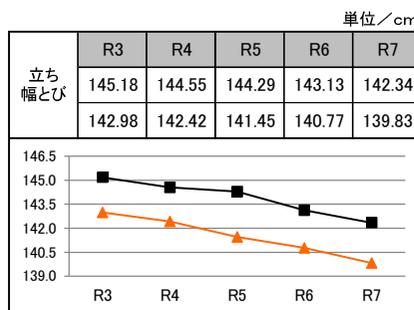
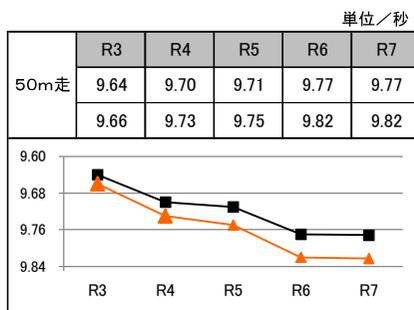
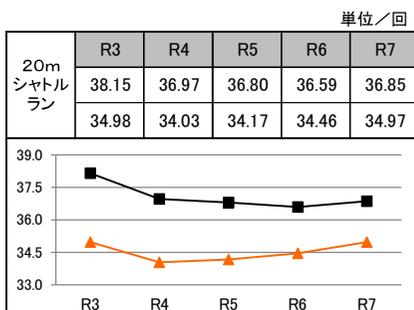
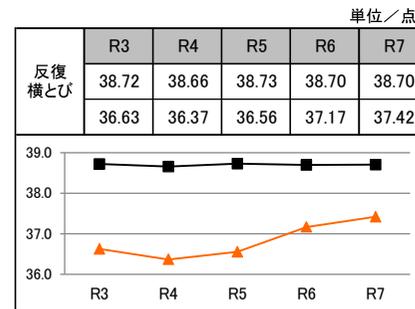
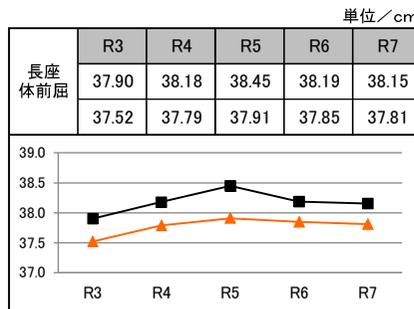
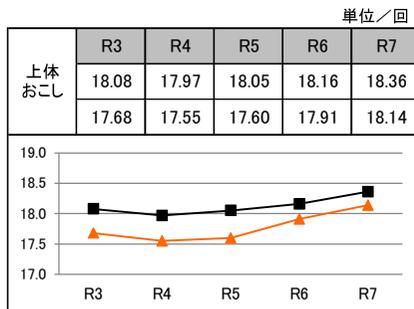
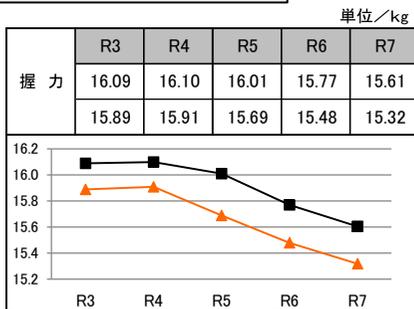
令和7年度 大阪府の実技に関する調査結果と推移 - 公立学校 -

小学校5年生 女子
(政令市を含む)



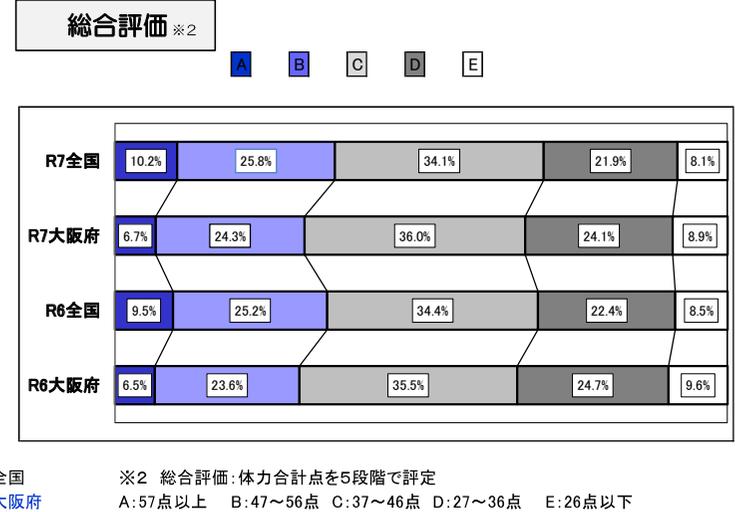
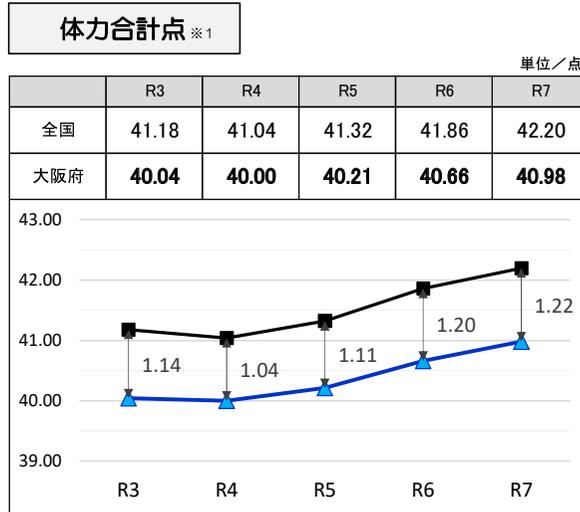
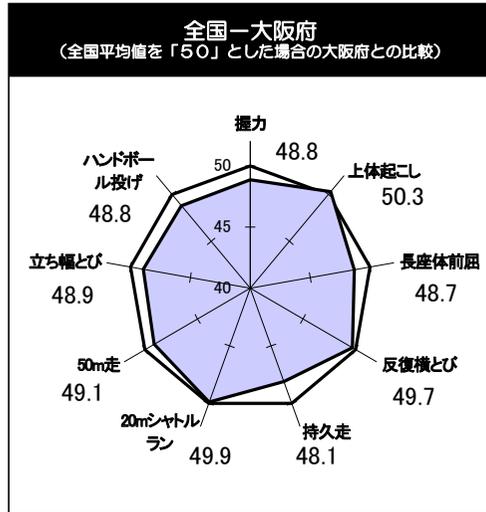
各種目の状況

※1 体力合計点: 各種目10点満点とし、8種目を合計した得点



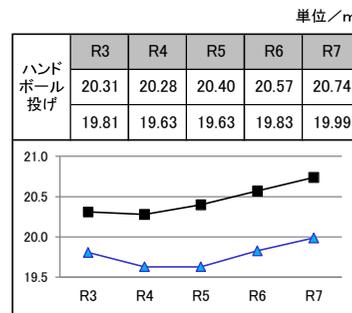
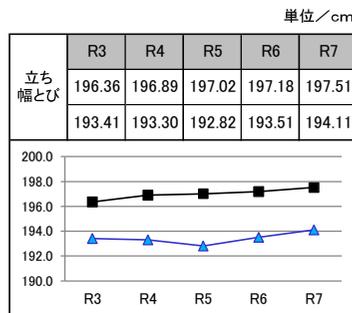
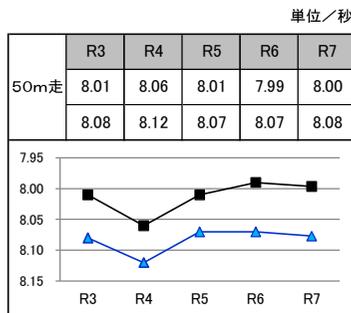
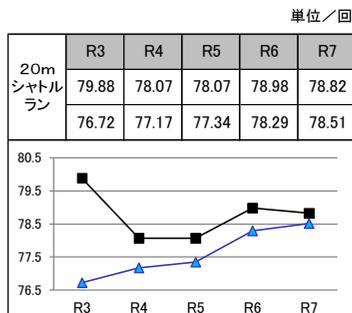
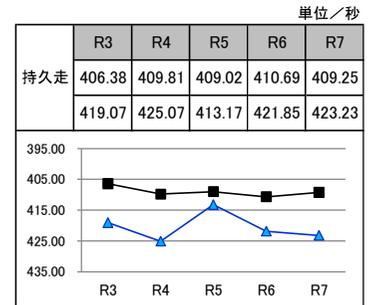
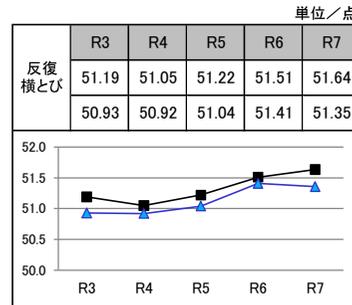
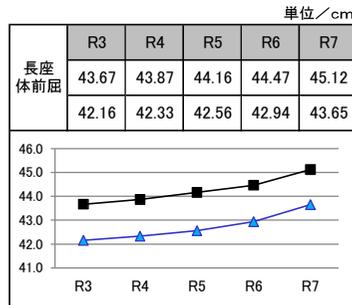
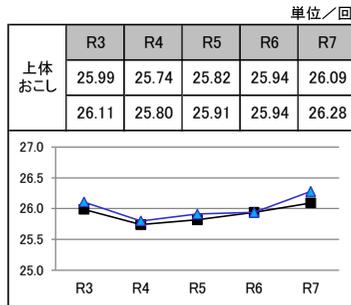
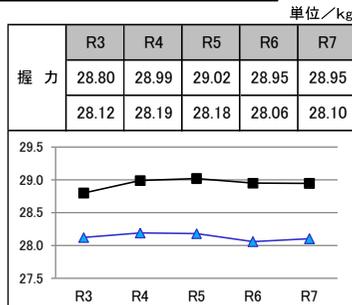
令和7年度 大阪府の実技に関する調査結果と推移 - 公立学校 -

中学校2年生 男子
(政令市を含む)



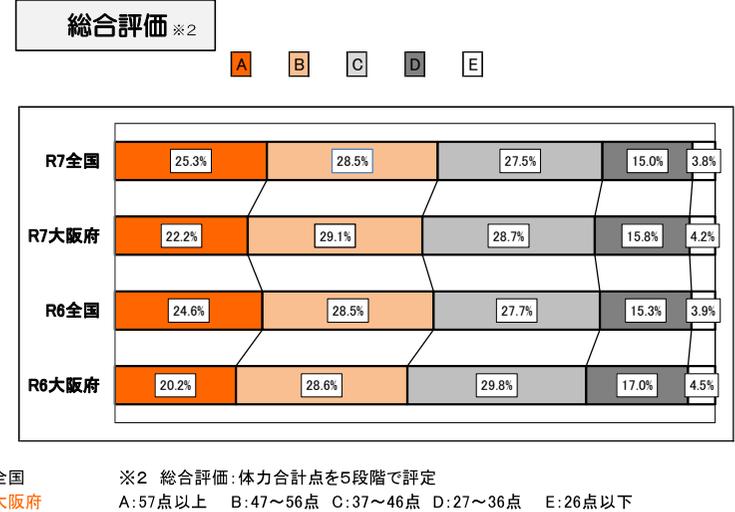
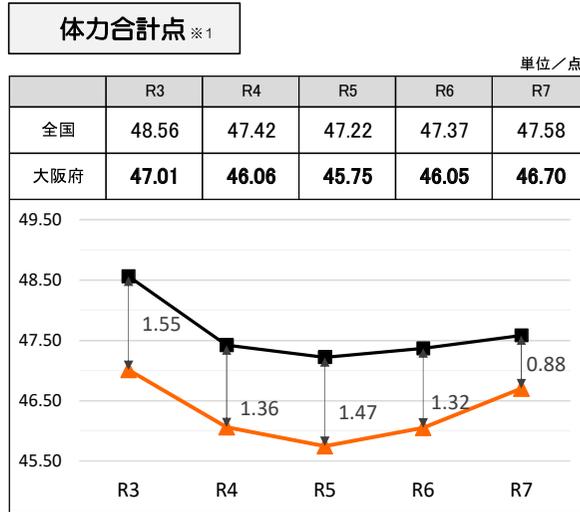
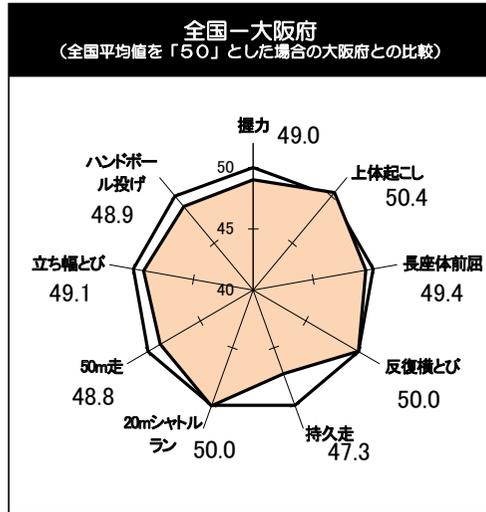
各種目の状況

※1 体力合計点: 各種目10点満点とし、8種目を合計した得点



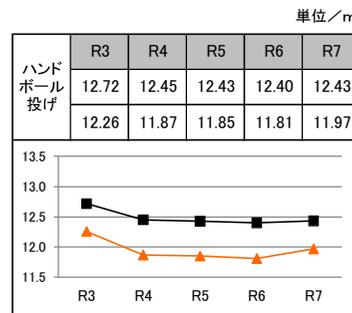
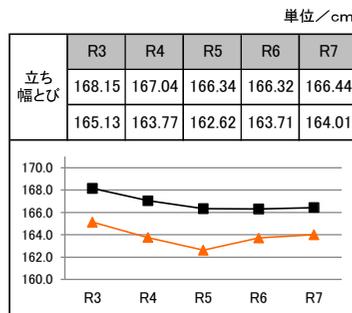
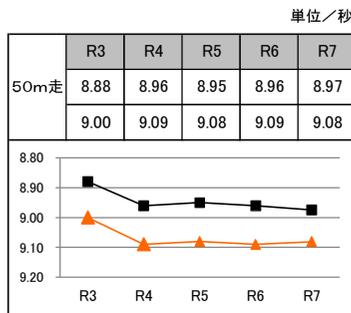
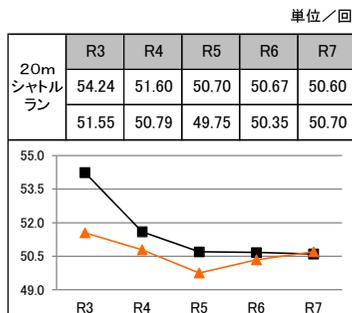
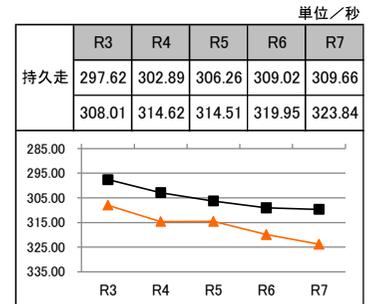
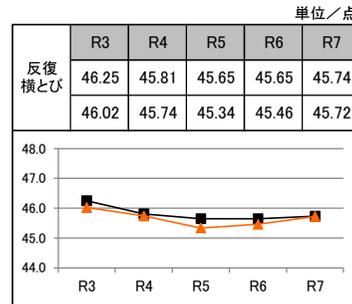
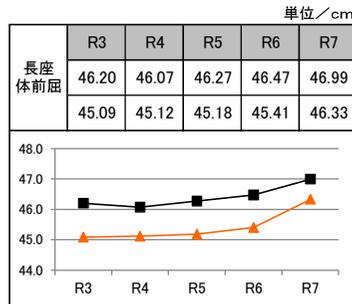
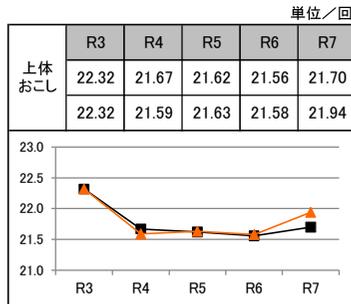
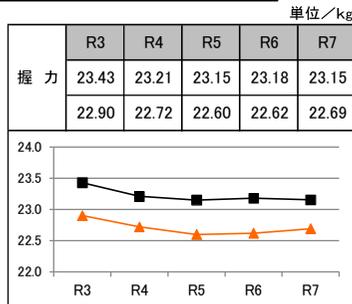
令和7年度 大阪府の実技に関する調査結果と推移 - 公立学校 -

中学校2年生 女子
(政令市を含む)



各種目の状況

※1 体力合計点: 各種目10点満点とし、8種目を合計した得点

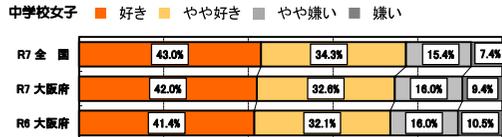
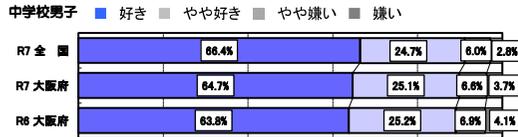
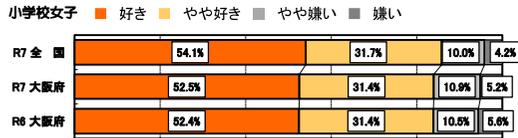
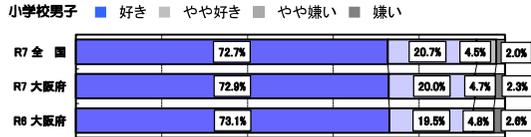


令和7年度 大阪府の児童・生徒質問紙調査及び学校質問紙調査結果【概要】 - 公立学校 -

運動に関する意識、体育の授業について（児童・生徒質問紙調査）

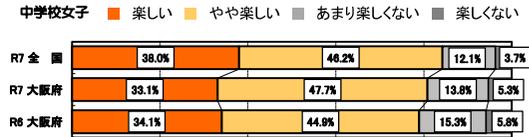
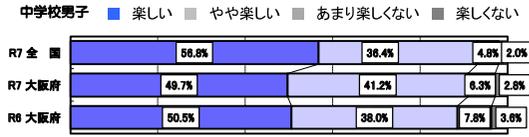
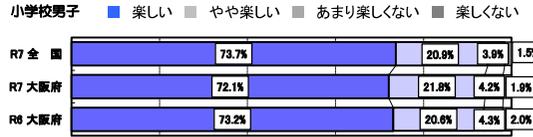
質問：運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか。

●「好き」「やや好き」の割合は、令和6年度と比べて小学校男女・中学校の男女において増加した。



質問：（保健）体育の授業は楽しいですか。

●「楽しい」「やや楽しい」の割合は、令和6年度と比べて小学校男子・中学校男女において増加した。

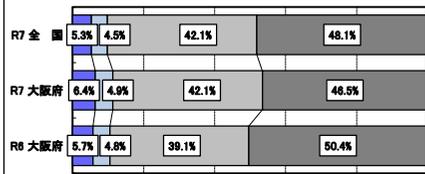


●420分以上の割合は、小学校男子・中学校男子で減少、中学校女子で増加した。
●60分未満の割合は、小学校男女・中学校男子で増加、中学校女子で減少した。

1週間の総運動時間

小学校男子

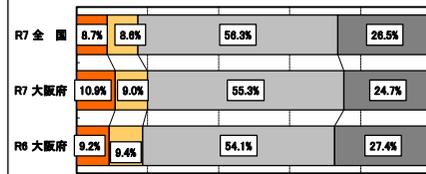
■ 0分 ■ 1～60分未満 ■ 60～420分未満 ■ 420分以上



<60分未満の児童の割合>
大阪府 11.3% (全国 9.8%)
【令和6年度 10.5% (全国 9.2%)】

小学校女子

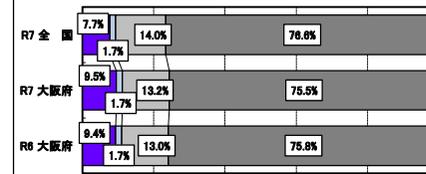
■ 0分 ■ 1～60分未満 ■ 60～420分未満 ■ 420分以上



<60分未満の児童の割合>
大阪府 19.9% (全国 17.3%)
【令和6年度 18.6% (全国 16.0%)】

中学校男子

■ 0分 ■ 1～60分未満 ■ 60～420分未満 ■ 420分以上



<60分未満の生徒の割合>
大阪府 11.2% (全国 9.4%)
【令和6年度 11.1% (全国 9.2%)】

中学校女子

■ 0分 ■ 1～60分未満 ■ 60～420分未満 ■ 420分以上

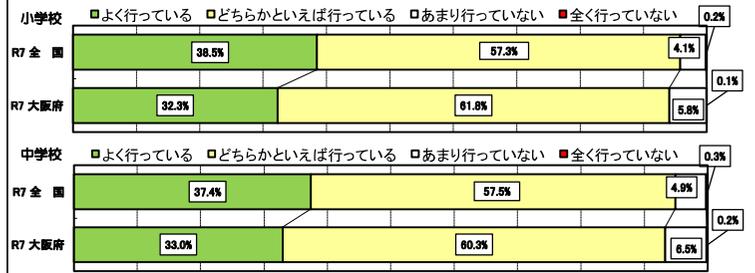


<60分未満の生徒の割合>
大阪府 23.5% (全国 21.4%)
【令和6年度 24.9% (全国 21.4%)】

体力向上に関する取組（学校質問紙調査）

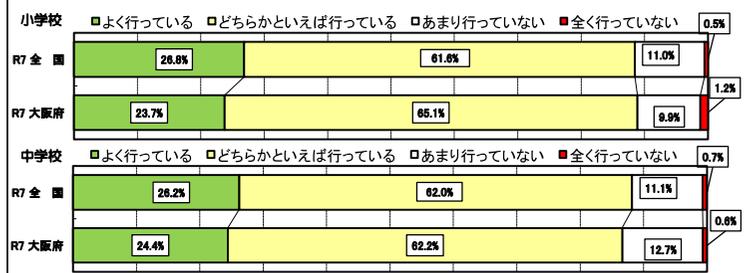
質問：児童・生徒の体力向上のための取組として、学校の教育目標を踏まえた教科横断的な視点で、必要な教育内容を組織的に配列することをどの程度行っていますか。

●小学校、中学校ともに、「よく行っている」と「どちらかといえば行っている」を合わせた割合は、全国と比べて低い。



質問：児童・生徒の体力向上のための取組として、調査やデータ等に基づき、PDCAサイクルを確立することをどの程度行っていますか。

●小学校において「よく行っている」と「どちらかといえば行っている」を合わせた割合は、全国と比べて高い。中学校において、全国と比べて低い。





子ども元気アッププロジェクト事業について

～H28

H29・H30

H31～R4

R5～

イベント

- ① ドッジボール大会
(H18～)
- ② ジャンプアップ大会
(H15～)
- ③ EKIDEN大会
(H21～)
- ④ ホームページ大会
(H23～)

- ① オリンピック・パラ
アスリートによるス
ポーツ教室
(H29～)
- ② ジャンプアップ大会
- ③ EKIDEN大会
- ④ めっちゃWAKU
WAKUダンス in
イオンモール
(H29～)

- ① めっちゃWAKU
WAKUスポーツ教室
(R3名称変更)
- ② EKIDEN大会
- ③ めっちゃWAKU
WAKUダンス in
イオンモール
- ④ オリンピック等、
トップアスリートの
市町村への派遣
(H31～)

【継続】

- ① めっちゃWAKUWAKUスポーツ
教室等【Asueアリーナ大阪】
- ② EKIDEN大会
【ヤンマースタジアム長居】
- ③ めっちゃWAKUWAKUダンス
in イオンモール
【府内9カ所イオンモール】
- ④ めっちゃWAKUWAKU体育
応援事業

【研修】

- ・夏季休業中等に、小学校教員を
対象に5回体育実技研修を実施。
(R7年度実施内容)
- 1. 水泳運動
- 2. ボール運動
- 3. 跳び箱運動（器械運動系）
- 4. 体づくり運動
- 5. マスゲーム偏（R6～）

【水泳授業】

- ・市町村の小学校へ指導者を派遣し、
小学3・4年生の児童を中心に水
泳の実技指導を行うとともに教員
の指導力向上を図る。

おおさか子ども元気アップ新聞の発行協力
(H23～) 52.5万部発行

OTAP(おおさかティーンズアスリートプレス)
の発行協力(H29～) 54万部発行

<他事業から移動>

R2～

研修

小学校「体育」
指導力向上研修会

(1) 子ども元気アッププロジェクト

資料7-2

【めっちゃWAKUWAKU体育応援事業（水泳授業）】

令和7年度 15市町56校からの申込み⇒9市13校に派遣

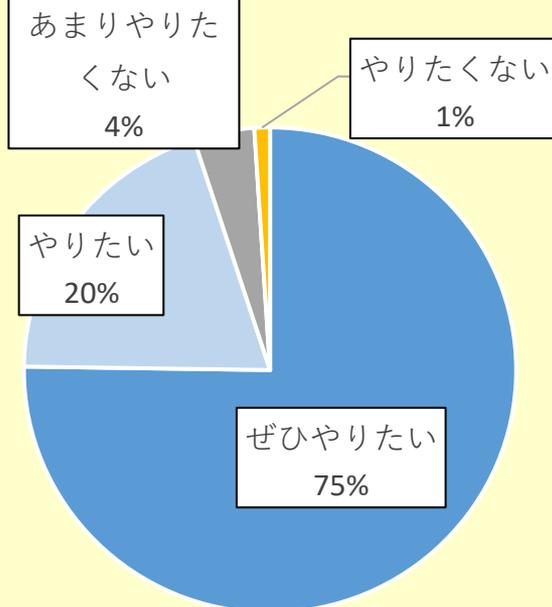
<児童感想>

- ・最後のパフォーマンスをみて自分もできるようになりたいと思った。
- ・プールでダンスした事なかったからしんせんで楽しかった。
- ・バタ足が苦手だったけど分かりやすく教えてもらって、できるようになったからたのしかったです。
- ・スイミングをやめてからなんだか泳ぐのがあまり好きではなくなってたけど、今日井村コーチたちが来てくれて泳ぐのがなんだか好きになりました。

<教員感想>

- ・水泳が苦手な児童も積極的に参加していたのでよかったです。
- ・活躍していた選手の方に指導していただくのは、子どもたちにとっても私たち教員にとってもとても貴重な体験でした。的確な指導の仕方は、とても参考になりました。

来年もやってみたいですか
(全児童対象)



【めっちゃMORIMORIスポーツテスト】

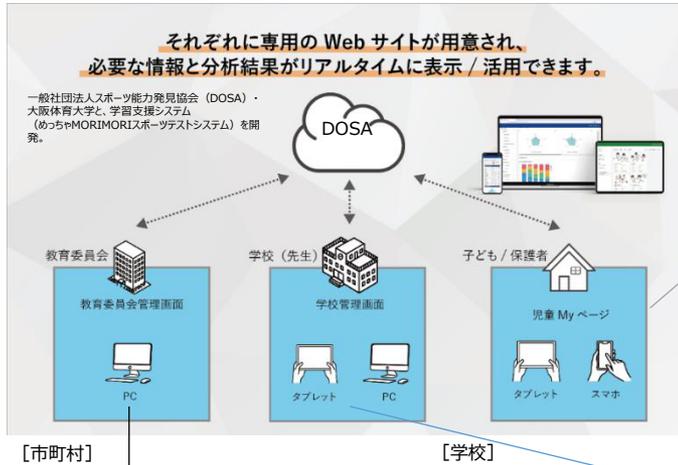
- 【府の現状】 ○ 令和7年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査（小5）
- 体力合計点：男子52.00 [53.02] 女子52.77 [53.97] ● 「運動がスポーツが好き・やが好き」：男子92.9%[93.4%] 女子83.9%[85.8%]
 - 「調査やデータに基づき、PDCAサイクルを確立することをよく行っている・どちらかといえば行っている」：88.8%[88.4%] ※[]内は全国値
- ↓ 小学生へはより早い段階でのアプローチが、学校へは授業等の工夫改善への更なる支援が必要
- R3～R4 モデル実施（小学3・4年生対象）→ 同一集団における体力合計点において、全国に比べて府の伸び率等に優位性が見られた。

【ターゲット】 ○ 小学3・4年生（府内市町村立小学校、義務教育学校前期課程 約120,000人 約950校）

【実施方法】 ○ 一人一台端末にて府独自に開発をした学習支援システムを活用

【調査項目】 ○ 実技に関する調査【握力、上体起こし、長座体前屈、反復横び、20mシャトルラン、50m走、立ち幅び、ソフトボール投げ】
○ 生活習慣等に関する調査

【システムスキーム】



- 所管校の状況をリアルタイムで確認
- 所管校へのきめ細かな指導・助言の展開
- 域内全体の課題に応じた取組みの展開へ

- スポーツテストの実施前後に体力づくり推進計画（アクションプラン）を作成し、学校全体の授業改善等を図る【PDCAサイクルの確立の支援】
- クロス集計等の各種分析結果から、取組みの早期展開を図る【課題に即した教育の充実支援】
- 掲示ポスターの作成や測定コツ動画視聴、マニュアル等を用いた事前学習、指導案の作成機能の活用【教員への授業改善支援】

- 【大阪府】
- 結果分析
 - 教員対象の研修の実施
 - 課題となる体力要素への解決方法を提案
 - 好事例の発信・共有 等

【児童】

- 学習ツールの活用（個別最適な学びへの支援）
 - 一人一台端末を用いて自身の数値や質問回答を入力
- 【個人票(抜粋)】 ・ 結果に応じた個人票の提示により、運動特性ごとの評価やおススメの運動遊びを紹介。
・ 家庭でも結果やアドバイスを閲覧可能。

体力合計点 55.00 総合評価 B 前年度

おうちのかたから

【コツ動画等】
得意・不得意に合わせた学習ツールの提供

反復横び

「反復横び」の記録を伸ばす運動遊び

令和7年度めっちゃMORIMORIスポーツテストについて（概要）

【調査対象・時期】

調査対象 府内公立小学校、義務教育学校前期課程の3・4年生

調査時期 令和7年4月～7月

調査校数と児童数（政令市を含む）



R7大阪府	小学校	学校数	学年	児童数	
				3年生	4年生
		963校	3年生	59,060人（男子30,183人 女子28,877人）	
			4年生	58,513人（男子29,508人 女子29,005人）	

※児童数は、システムを利用者数から算出

（比較対象）

R6全国 （抽出）	小学校	学校数	学年	児童数	
				3年生	4年生
			3年生	2,116人（男子1,058人 女子1,005人）	
			4年生	2,070人（男子1,035人 女子1,022人）	

※令和7年度の全国数値は令和7年10月頃、スポーツ庁より発表予定

【調査の結果】

[80点満点]

小学校3年		種目別平均								体力合計点
		握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	
		kg	回	cm	点	回	秒	cm	m	
男子	R7大阪府	11.49	15.59	29.34	31.20	31.17	10.40	131.41	14.30	40.93
	R6全国	12.36	16.19	30.41	34.52	34.85	10.19	135.44	15.05	43.24
	R6大阪府	11.69	15.58	29.96	31.20	31.04	10.37	130.68	14.00	41.06
女子	R7大阪府	10.73	14.46	32.65	29.21	23.14	10.81	121.61	8.80	40.41
	R6全国	11.65	16.12	33.18	32.92	27.59	10.43	128.02	9.47	44.18
	R6大阪府	10.96	14.64	33.04	29.41	22.76	10.78	121.75	8.89	40.70

◎印：R6よりも記録が改善

[80点満点]

小学校4年		種目別平均								体力合計点
		握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	
		kg	回	cm	点	回	秒	cm	m	
男子	R7大阪府	13.39	17.66	31.39	35.27	39.32	9.88	139.29	17.47	46.59
	R6全国	14.30	18.17	31.87	39.07	43.71	9.70	145.59	18.95	49.28
	R6大阪府	13.52	17.34	31.52	35.47	38.76	9.97	139.19	17.25	46.51
女子	R7大阪府	12.61	16.52	35.06	33.26	29.05	10.28	130.05	10.66	46.65
	R6全国	13.58	17.10	35.17	37.08	33.63	10.04	136.04	11.57	49.66
	R6大阪府	12.81	16.44	35.20	33.68	29.11	10.34	130.99	10.79	46.96

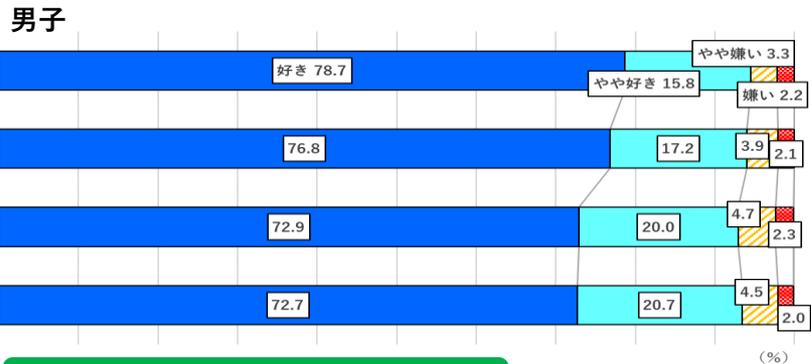
◎印：R6よりも記録が改善

- ◆ 大阪府において体力合計点は小学3年男女・小学4年女子で令和6年度より下降し、小学4年男子で令和6年度より上昇した。
- ◆ 小学3年生においては男子で4種目、女子で1種目、小学4年生においては男子で5種目、女子で2種目、令和6年度より記録が向上した。
- ◆ 「体育の授業が楽しい・やや楽しい」と回答した児童は、4年生より3年生の方が多く、女子よりも男子の方が多かった。
[3年男子95.3%・3年女子93.6%・4年男子95.4%・4年女子91.7%]



令和7年度めっちゃMORIMORIスポーツテスト【アンケート概要】

質問：運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか。



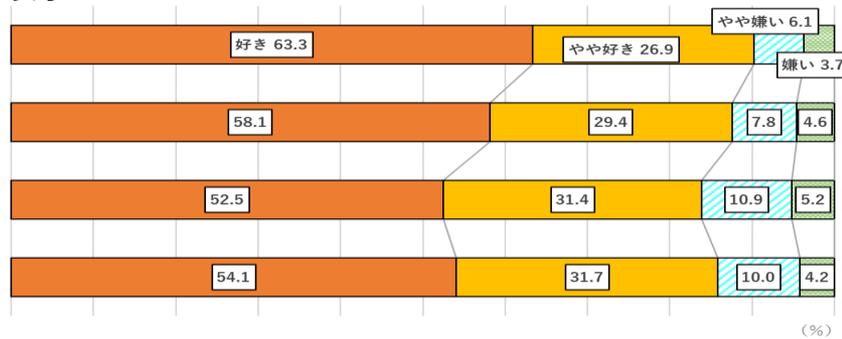
大阪府 (3年)

大阪府 (4年)

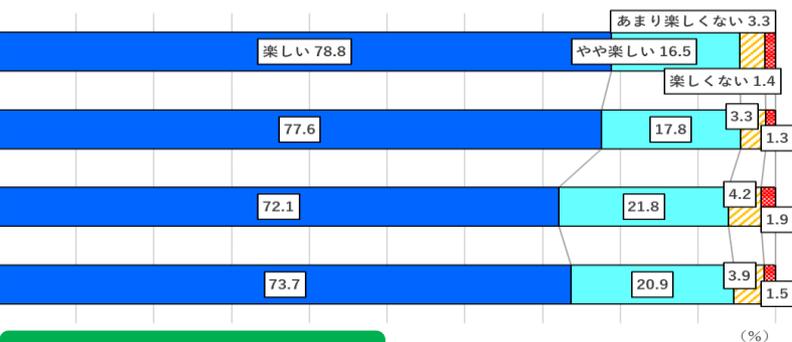
大阪府 (5年)

全国 (5年)

女子



質問：体育の授業は楽しいですか。



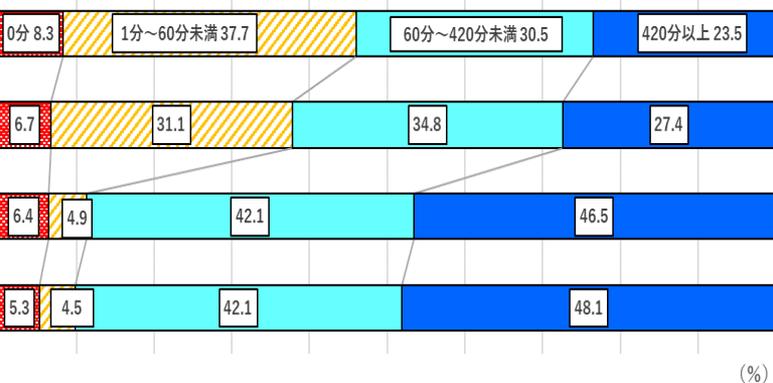
大阪府 (3年)

大阪府 (4年)

大阪府 (5年)

全国 (5年)

質問：1週間の総運動時間

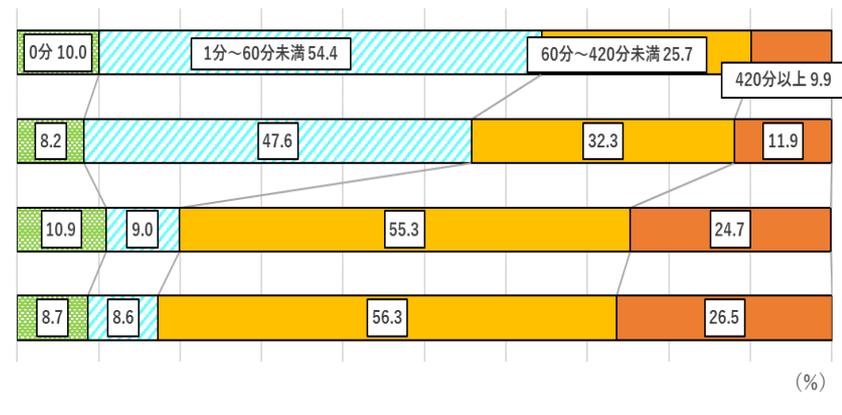
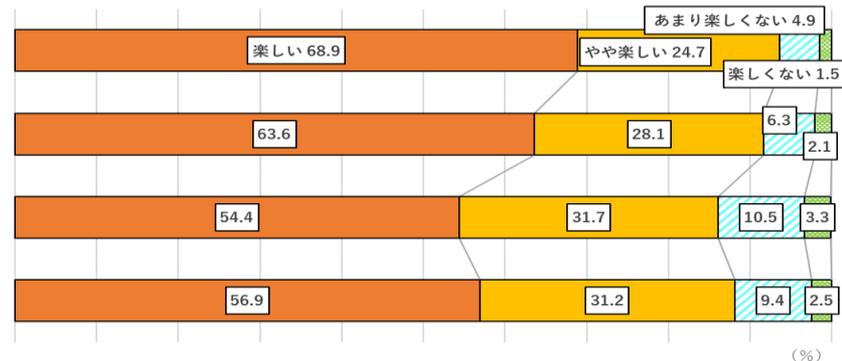


大阪府 (3年)

大阪府 (4年)

大阪府 (5年)

全国 (5年)



令和7年度

1月23日	令和7年度第1回大阪府スポーツ推進審議会（諮問）
3月	第1回 大阪府スポーツ推進計画策定部会（現行計画の課題整理・次期計画の方向性）

令和8年度

6月頃	第1回 大阪府スポーツ推進計画策定部会（意見整理等）
9月頃	第2回 大阪府スポーツ推進計画策定部会（骨子案）
11月頃	第3回 大阪府スポーツ推進計画策定部会（答申案）
1月頃	第1回 大阪府スポーツ推進審議会（部会報告、答申案審議決定）
2月頃	府議会報告、審議会答申に対するパブリックコメント（1ヶ月程度）
2月頃	第2回 大阪府スポーツ推進審議会（パブリックコメント結果報告）
3月頃	策定・公表

【参考：国における第4期スポーツ基本計画の策定スケジュール】

- R8. 1月～ スポーツ基本計画部会において複数回で主要課題についての意見交換を実施
- R8. 夏頃 スポーツ審議会において中間報告を決定
⇒秋頃に中間報告について1ヶ月程度パブリックコメント
- R8. 秋頃～ スポーツ審議会において答申
文部科学大臣決定により第4期スポーツ基本計画策定（令和9年4月より運用）

大阪府の障がい者スポーツについて

場・機会の提供及び人材育成

大阪府立障がい者交流促進センター・稲スポーツセンターの運営

障がい者スポーツの振興などを図るため、同施設を運営 両施設利用者数計 169,577名 (R6実績)

大阪府障がい者スポーツ大会の開催

個人競技:陸上、水泳、卓球、アーチェリー、ボウリング、フライングディスク、ボッチャ

団体競技:知的(サッカー、バスケットボール、ソフトボール)

令和7年度(個人競技761人、団体競技88人参加 合計849名)

全国障害者スポーツ大会への選手団派遣

第24回全国障害者スポーツ大会 わたSHIGA輝く障スポ 選手93人 役員56人 計149人を派遣
・金メダル55個 銀メダル40個 銅メダル15個 計110個のメダルを獲得

「支援学校等ダンスパフォーマンス大会・大阪」の開催

支援学校等によるダンス大会を開催(「共に生きる障がい者フェスティバル」のコンテンツで開催)

・令和7年度 3校・2団体 66人の参加

「大阪府障がい者スポーツ推進会議」設置・開催等

府内障がい者スポーツ活動の推進等を図る関係機関連携の場を設置・運営(事務局:自立支援課)

・令和7年度は2月5日 オンライン開催

上記、施設・事業等の
広報PR強化として

「大阪府障がい者スポーツ応援団長」に「関本賢太郎」氏就任 H28.11～

「大阪府障がい者スポーツ宣伝部長」に「女と男」就任 H30.5～

「大阪府障がい者スポーツゼネラルマネージャ」に「HANDOSIGN」就任H31.2～

SNS(Facebook)を利用した大会等のPR活動 (R8.1.6時点フォロワー数245名)

令和7年度大阪府障がい者スポーツ大会総合開会式にて「女と男」来場

関係機関・団体との連携

令和8年度 保健体育課（競技スポーツグループ）関係行事予定表

資料10-1

月	期	日	行 事 名	会 場	月	期	日	行 事 名	会 場
4	上旬～2027年2月		● 大阪高等学校体育連盟種目別競技大会	府内各地区	10	10日(土)～20日(火)	◆ 第80回国民スポーツ大会	青森県	
	中旬～2027年1月		● 大阪(中学校)選手権大会兼近畿大会予選	府内各地区		23日(金)～26日(月)	第25回全国障害者スポーツ大会	青森県	
	中旬～2027年2月		● 大阪高等学校総合体育大会	府内各地区					
5	上旬～2027年2月		第63回大阪府スポーツ少年大会	府内各地区	11	1日(日)・7日(土)・14日(土)	● 第75回近畿中学校総合体育大会(ラグビーフットボール大会)	大阪府	
	上旬～2027年3月		● 近畿高等学校体育連盟種目別大会	近畿2府4県		1日(日)・8日(日)・15日(日)・22日(日)	● 第62回近畿高等学校定時制・通信制課程体育大会	奈良県	
	未定		◆ 令和8年度体育・保健体育指導力向上研修	未定		5日(木)・6日(金)	第67回全国スポーツ推進委員研究協議会	群馬県	
						6日(金)	第54回近畿小学校体育授業研究大会	大阪府	
						12日(木)・13日(金)	◆ 第65回全国学校体育研究大会	新潟県	
6	上旬～7月		● 第80回大阪府総合体育大会地区大会	府内各地区	12	3日(木)	第53回 近畿高等学校保健体育研究発表大会	滋賀県	
	下旬～12月上旬		● 第80回国民スポーツ大会近畿ブロック大会	滋賀県 他		5日(土)・6日(日)	● 第75回近畿中学校総合体育大会(駅伝大会)	大阪府	
	未定		◆ 小・中学校各教科等担当指導主事連絡協議会	東京都		8日(火)	大阪高等学校体育連盟研究協議会	ホテルアウィーナ大阪	
	未定		◆ 高等学校各教科等担当指導主事連絡協議会	東京都		12日(土)・13日(日)	全国中学校体育大会(駅伝大会)	滋賀県	
						未定	全国高等学校総合体育大会(駅伝大会)	京都府	
						未定	● 全国高等学校総合体育大会(ラグビーフットボール大会)	東大阪市花園ラグビー場	
7	7日(火)		全国高等学校総合体育大会・全国定通大会 大阪府選手団激励会	ホテルアウィーナ大阪	1	中旬	第81回国民スポーツ大会冬季大会 スケート・アイスホッケー競技会大阪府代表選手団結団式	未定	
	22日(水)～ 8月21日(金)		全国高等学校総合体育大会 *総合閉会式8月3日(月) 滋賀ダイハツアリーナ	滋賀県 他		24日(日)・25日(月)	● 第75回近畿中学校総合体育大会(スキー大会)	兵庫県	
	24日(金)		● めっちゃWAKUWAKUスポーツ教室	Asueアリーナ大阪		26日(火)～30日(土) 31日(日)～2月4日(木)	◆ 第81回国民スポーツ大会冬季大会 (スピードスケート競技会) (アイスホッケー競技会)	岐阜県 神奈川県	
	未定		全国高等学校定時制・通信制体育大会	東京都 他		30日(土)～2月5日(金)	全国中学校体育大会 (スキー・スケート・アイスホッケー大会)	長野県・群馬県	
						未定	第81回国民スポーツ大会冬季大会 スキー競技会大阪府代表選手団結団式	未定	
						未定	第61回(公財)全国高等学校体育連盟研究大会	大分県	
						未定	● 大阪高等学校総合体育大会(駅伝大会)	未定	
						未定	全国高等学校総合体育大会 (アイスホッケー・スケート競技)	未定	
				未定	● 大阪府スポーツ推進審議会	未定			
8	4日(火)～11日(火)		● 第75回近畿中学校総合体育大会(夏季)	大阪府	2	5日(金)～10日(水) 18日(木)～21日(日)	◆ 第81回国民スポーツ大会冬季大会 (シヨートトラック・フィギアスケート競技会) (スキー競技会)	山梨県 岩手県	
	5日(水)～6日(木)		全国小学校体育科教育研究集会	滋賀県		6日(土)・7日(日)	近畿スポーツ推進委員研究協議会	滋賀県	
	上旬～2027年2月		● 大阪中学校総合体育大会(地区大会)	府内各地区		7日(日)(予定)	● 第76回大阪府市町村対抗駅伝競走大会	阪部緑地陸上競技場(予定)	
	17日(月)～25日(火)		全国中学校体育大会(夏季)	中国ブロック		13日(土)(予定)	● 第18回おおさか子どもEKIDEN大会	ヤンマースタジアム長屋	
	中旬～9月		● 第80回大阪府総合体育大会中央大会	府内中ブロック各会場		未定	全国高等学校総合体育大会(スキー競技)	未定	
	中旬(予定)		■ 学校体育実技指導者養成研修・認定講習会 (柔道・剣道)(期間中に4回開催)	エディオンアリーナ					
	未定		◆ 全国都道府県・指定都市教育委員会学校体育 担当指導主事連絡協議会	未定					
	未定		● 教員の指導力向上のための研修会	未定					
未定		第53回日・独スポーツ少年団同時交流(未定)	未定						
9	上旬～2027年2月		● 大阪中学校総合体育大会(中央大会)	府内各地区	3	5日(金)	● 大阪高等学校総合体育大会総合閉会式	ホテルアウィーナ大阪	
	上旬～12月		● 大阪高等学校総合体育大会 (定時制・通信制課程の部)	府内各地区					
	12日(土)		● 大阪府スポーツ推進委員研修会	エル・おおさか					
	19日(土)		● 令和8年度「大阪スポーツ賞」贈呈式	大東市文化ホール					
	19日(土)		第80回国民スポーツ大会 大阪府代表選手団結団式	大東市文化ホール					

●印 大阪府教育庁主催または共催 ◆印 文部科学省主催または共催 ■印 大阪府教育センター研修

令和8年度 府民文化部文化・スポーツ室スポーツ振興課関係行事予定表

資料10-2

通年で実施する行事	<ul style="list-style-type: none"> ●大阪スポーツコミッション事業 <ul style="list-style-type: none"> ・市町村、民間企業等主催イベントへの参画 ・トップスポーツチームと連携したスポーツイベントの実施 ・トップアスリート小学校ふれあい事業 ・観戦優待事業 ●オリンピック・パラリンピアン派遣事業 	<ul style="list-style-type: none"> ●府民スポーツ・レクリエーション事業 <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ体験会 等 ・共催スポーツ大会（関西マスターズゲームズ） ●スポーツボランティア（もずやんV・Sクラブ）派遣事業
------------------	--	---

	行事名		行事名
上半期	<ul style="list-style-type: none"> ●スポーツボランティア（もずやんV・Sクラブ）総会（5月） ●スポーツボランティア研修（5月） ●大阪スポーツコミッション（OSAKA SPORTS PROJECT） 総会（5月） ●府民スポーツ・レクリエーション組織委員会 総会（5月） 	下半期	<ul style="list-style-type: none"> ●スポーツツーリズム推進事業 <ul style="list-style-type: none"> 大規模スポーツイベント（「みる」スポーツ）（11月予定） アウトドアスポーツイベント（「する」スポーツ）（11月、2月予定） ●府民スポーツ・レクリエーション 生涯現役スポーツ賞贈呈式（11月） ●府民スポーツ・レクリエーション 発表交流会（12月） ●大阪マラソン2027（2月）

令和8年度 自立支援課（社会参加支援グループ）関係行事予定表

資料10-3

月	期 日	行 事 名	会 場	月	期 日	行 事 名	会 場
4	通年	選手育成練習会	ファイブプラザ大阪	10	未定	第25回全国障害者スポーツ大会 壮行会	府庁
	通年	各種スポーツ大会・記録会	府内各地区		未定	全国障害者スポーツ大会 選手説明会②	ファイブプラザ大阪
	通年	アスリート強化練習会	ファイブプラザ大阪		23日（金）～26日（月）	第25回全国障害者スポーツ大会	青森県
	通年	障がい児水泳教室	ファイブプラザ大阪		未定	● 知的障がい者スポーツフェスタ	府内各地区
	通年	障がい者スポーツ教室・練習会	稲スポーツセンター		未定	ファイブエリアフェスティバル プレートアスリートアカデミー	ファイブプラザ大阪
5	10日（日） ～30日（土）	第26回大阪府障がい者スポーツ大会	府内各地区	11	未定	稲スポーツセンター杯 卓球大会	稲スポーツセンター
					未定	● 支援学校等ダンスパフォーマンス大会・大阪 （「共に生きる障がい者展」のコンテンツとして開催）	ビッグ・アイ
6	未定	ふれあいコンサート	稲スポーツセンター	12	未定	大阪府障がい者スポーツ大会知的障がい者団体競技	府内各地区
					未定	クリスマスコンサート	稲スポーツセンター
7	20日（月祝）	全国障害者スポーツ大会 選手説明会①	ファイブプラザ大阪	1			
	7月～10月までの間	全国障害者スポーツ大会 強化練習会	府内各地区				
8				2	未定	全国障害者スポーツ大会 精神障がい者ソフトバレーボール競技 近畿ブロック大会 大阪府代表選抜大会	未定
9	未定	レクリエーション大会	稲スポーツセンター	3	未定	活動展	稲スポーツセンター

●印 大阪府教育庁主催または共催

○令和7年度 大阪府スポーツ推進審議会 委員一覧

新任		氏 名	職 名	備 考
			任 期	
○	1	うえの ひとし 植野 均	大阪府都市教育長協議会 代表委員 [任 期] 令和7年12月3日～令和9年3月31日	富田林市教育委員会教育長 当初委嘱年月日 令和7年12月3日
○	2	おがわ まさこ 小川 眞佐子	(公財)大阪府レクリエーション協会 事務局次長 [任 期] 令和7年11月21日～令和9年3月31日	当初委嘱年月日 令和7年11月21日
	3	かねまる はやか 金丸 速香	大阪成蹊大学女子陸上競技部コーチ [任 期] 令和7年4月1日～令和9年3月31日	当初委嘱年月日 令和5年4月1日
○	4	きむら まさのり 木村 雅則	四天王寺大学 教授 教職教育推進センター長 [任 期] 令和7年11月20日～令和9年3月31日	当初委嘱年月日 令和7年11月20日
○	5	こいけ ひろゆき 小池 弘之	大阪府障がい者スポーツ協会 事務局長 [任 期] 令和7年11月21日～令和9年3月31日	当初委嘱年月日 令和7年11月21日
○	6	こばやし ひろたか 小林 博隆	大阪体育大学 准教授 スポーツ科学部 スポーツ科学科 体育科教育コース [任 期] 令和7年11月25日～令和9年3月31日	当初委嘱年月日 令和7年11月25日
○	7	しまな きよみ 島名 きよみ	関西福祉科学大学高等学校 教諭 [任 期] 令和7年11月20日～令和9年3月31日	当初委嘱年月日 令和7年11月20日
	8	ただ かずひこ 多田 和彦	大阪小中学校体育研究会 会長 [任 期] 令和7年4月1日～令和9年3月31日	藤井寺市藤井寺北小学校 校長 当初委嘱年月日 令和6年5月21日
	9	たなか ただかず 田中 忠一	大阪高等学校体育連盟 副会長 [任 期] 令和7年4月1日～令和9年3月31日	大阪府立阿武野高等学校長 当初委嘱年月日 令和7年1月1日
○	10	にしだ ちひろ 西田 知浩	大阪中学校体育連盟 会長 [任 期] 令和7年11月20日～令和9年3月31日	大阪市立花乃井中学校 校長 当初委嘱年月日 令和7年11月20日
○	11	ばば きみこ 馬場 貴美子	大阪府スポーツ推進委員協議会 理事 [任 期] 令和7年11月22日～令和9年3月31日	当初委嘱年月日 令和7年11月22日
○	12	まつもと やすゆき 松本 恭幸	(公財)大阪府スポーツ協会 専務理事兼事務局長 [任 期] 令和7年11月20日～令和9年3月31日	当初委嘱年月日 令和7年11月20日
	13	もりしげ いちこ 森重 壱子	大阪府スケート連盟 理事長 [任 期] 令和7年4月1日～令和9年3月31日	当初委嘱年月日 令和5年4月1日
○	14	やました ひろあき 山下 浩昭	大阪府議会 教育常任委員会 委員長 [任 期] 令和7年11月20日～令和9年3月31日	当初委嘱年月日 令和7年11月20日
○	15	よしむら よしみ 吉村 善美	大阪府市長会 副会長 [任 期] 令和7年11月26日～令和9年3月31日	富田林市長 当初委嘱年月日 令和7年11月26日

スポーツ推進審議会について

ースポーツ基本法抜粋ー

(地方スポーツ推進計画)

第十条 都道府県及び市（特別区を含む。以下同じ。）町村の教育委員会（地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和三十一年法律第百六十二号）第二十四条の二第一項の条例の定めるところによりその長がスポーツに関する事務（学校における体育に関する事務を除く。）を管理し、及び執行することとされた地方公共団体（以下「特定地方公共団体」という。）にあっては、その長）は、スポーツ基本計画を参酌して、その地方の実情に即したスポーツの推進に関する計画（以下「地方スポーツ推進計画」という。）を定めるよう努めるものとする。

2 特定地方公共団体の長が地方スポーツ推進計画を定め、又はこれを変更しようとするときは、あらかじめ、当該特定地方公共団体の教育委員会の意見を聴かなければならない。

(都道府県及び市町村のスポーツ推進審議会等)

第三十一条 都道府県及び市町村に、地方スポーツ推進計画その他のスポーツの推進に関する重要事項を調査審議させるため、条例で定めるところにより、審議会その他の合議制の機関（以下「スポーツ推進審議会等」という。）を置くことができる

(国の補助)

第三十三条 国は、地方公共団体に対し、予算の範囲内において、政令で定めるところにより、次に掲げる経費について、その一部を補助する。

ー以下一、省略ー

二 その他スポーツの推進のために地方公共団体が行う事業に要する経費であって特に必要と認められるもの

ー以下2、省略ー

3 国は、スポーツ団体であってその行う事業が我が国のスポーツの振興に重要な意義を有すると認められるものに対し、当該事業に関し必要な経費について、予算の範囲内において、その一部を補助することができる。

(地方公共団体の補助)

第三十四条 地方公共団体は、スポーツ団体に対し、その行うスポーツの振興のための事業に関し必要な経費について、その一部を補助することができる。

(審議会等への諮問等)

第三十五条 国又は地方公共団体が第三十三条第三項又は前条の規定により社会教育関係団体（社会教育法（昭和二十四年法律第二百七号）第十条に規定する社会教育関係団体をいう。）であるスポーツ団体に対し補助金を交付しようとする場合には、あらかじめ、国にあっては文部科学大臣が第九条第二項の政令で定める審議会等の、地方公共団体にあっては教育委員会（特定地方公共団体におけるスポーツに関する事務（学校における体育に関する事務を除く。）に係る補助金の交付については、その長）がスポーツ推進審議会等その他の合議制の機関の意見を聴かなければならない。この意見を聴いた場合においては、同法第十三条の規定による意見を聴くことを要しない。

ー以下省略ー

(全部改正：平成23年法律第078号)

—大阪府スポーツ推進審議会条例抜粋—

(定数)

第二条 審議会の委員（以下「委員」という。）の定数は、二十人以内とする。

(任期)

第三条 委員の任期は、二年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(専門委員)

第四条 審議会に、専門の事項を調査審議させるため必要があるときは、専門委員若干人を置くことができる。

2 専門委員は、大阪府教育委員会が任命する。

3 専門委員は、当該専門の事項に関する調査審議が終了したときは、解任されるものとする。

(会議)

第六条 審議会の会議は、会長が招集し、会長がその議長となる。

(部会)

第七条 審議会に、必要に応じて部会を置くことができる。

2 部会に属する委員及び専門委員（以下「委員等」という。）は、会長が指名する。

3 部会に部会長を置き、会長が指名する委員等がこれに当たる。

4 部会長は、部会の会務を掌理し、部会における審議の状況及び結果を審議会に報告する。

この条例は、公布の日から施行する。（公布日：平成28年12月26日）

—大阪府スポーツ推進審議会運営要領—

(趣旨)

第1条 この要領は、スポーツ基本法第31条及び大阪府スポーツ推進審議会条例第1条の規定に基づき設置する大阪府スポーツ推進審議会（以下「審議会」という。）の運営に関し必要な事項を定める。

(役員)

第2条 審議会に会長、副会長を置く。

2 会長、副会長は委員の互選により定める。

3 会長、副会長の任期は委員としての任期とする。

(役員の仕事)

第3条 会長は審議会の会務を総理する。

2 副会長は会長を補佐し、会長に事故あるときはこれを代行する。

(会議)

第4条 審議会は会長が招集する。

2 審議会は在任委員の過半数の出席がなければ会議を開き議決することはできない。

(庶務)

第5条 審議会の庶務は府教育庁保健体育課において行う。

(部会)

第6条 大阪府スポーツ推進審議会条例第7条1項の規定により審議会に設置する部会に関する要領は、別途定める。

附則

この要領は、平成28年12月26日から実施する。

